

SAITAMA
社会貢献プロジェクト



令和4年度 SAITAMA社会貢献賞

一般社団法人
日本ショーファー協会



一般社団法人 日本ショーファー協会



| | |
|--------|--------------------|
| 代表者名 | 理事長 亀山 寛 |
| 設立 | 2010年12月 |
| 所在地 | さいたま市中央区上落合7-10-36 |
| 主な事業内容 | 秘書事業・旅行事業・介護事業 |
| 従業員数 | 5人 |

一般社団法人日本ショーファー協会のCSR・社会貢献活動



◆無償食品支援(フードドライブ&フードパントリー)

これまでボランティアとして、主にお米と缶詰等の無償支援を行ってきました。食品の配布は「集める&配る」の需給を見極めながら「バンク＝保管場所」が必要無い、ジャストインタイム方式で行っています。理想形の支援品を『必要な時に必要な人へ』が実現できる体制を構築できるように智慧を出し合い活動しています。



◆無償配送システムの構築

フードパントリー活動を行う上で課題となるのは支援品の受け渡し方法です。当初、施設に支援品をまとめて届けていましたが、活動を続けるうちに一部の障がい者や高齢者が支援品を取りに来ることが困難なことを知り、本来の弱者支援とは程遠い現実が浮き彫りとなりました。このことから、令和4年度より外出が困難な方や社会福祉協議会等の緊急支援依頼に対して、所属の福祉タクシーを利用して支援食糧を無償でお届けする制度(全国初：国土交通省自動車局調べ)を創り実施しています。また、各地の社会福祉協議会や大手生命保険会社・学校法人等と連携をはかり、さいたま市・川越市・狭山市・鶴ヶ島市・坂戸市等で無償配送を実施しています。



一般社団法人日本ショーファー協会のCSR・社会貢献活動



今後に向けて

◆交通安全教育・くるま検定

児童を対象に交通ルールをクイズ形式で学ぶボランティア活動を行いました。



◆職員による地域の見守り、所属車両での防犯巡回

朝夕にさいたま市内を中心に地域の見守りを行っています。所属の福祉タクシーと職員の自家用車を利用することで地域の防犯の一助に寄与しています。



これまでの活動を続けながら新たな取り組みも必要と感じています。地域のみなさまと共に時代とニーズに合った支援を考え、以下の活動を行います。

- ・物質支援にあわせて情緒的支援を行います。各人の状況を理解したうえでの支援（物品に限らない）。行政・地域包括・民生委員・ソーシャルワーカー・ケアマネージャー等との連携。
- ・フードドライブ&フードパントリーに特化した活動（ジャストインタイムでの支援）を堅持してきましたが、コロナ禍になってから寄贈品や収集品が激減したため、食糧を貯蔵して常に少量を現物保管できる体制を目指します。小型の食品倉庫（フードバンク）を用意して、緊急支援もすぐに行えるようにします。費用はクラウドファンディングの利用を考えています。